

指定管理者管理運営評価シート

別紙 2

令和2年度

1 施設の概要

指定管理施設名 (施設所管課)	稲美町加古大池利活用施設 (経済環境部 産業課)
指定管理者	特定非営利活動法人 ゆうゆう加古っち 代表者氏名 小山 清明
指定管理期間	平成30年4月1日 ~ 令和5年3月31日
指定管理委託料	8,641,000円(令和2年度)

2 指定管理者による自己評価

評価項目	事業計画	実績	自己評価
運営状況	・開館日数 ・開館時間	・307日 ・9時～17時	A 管理棟の当日当番者から翌日当番者への連絡を徹底させ、所定の日時・時間について適切に運営。
	・委託事業	・管理棟の管理業務 ・公園部分の管理業務	A 指定管理8年目の経験を活かし、交流室の床掃除等に努め、概ね好評。自走式草刈機と刈払機の併用を工夫し、草刈回数を増加。冬期湯水期の排水管・排水溝の土砂除去等、設備のメンテナンスに努めた。
	・自主事業、連携事業の実施	・環境分野 初日の出鑑賞会、ポスター絵展、写真展 ※以下は新型コロナウイルスにより中止 ・環境分野 グラウンドゴルフ大会	A 従来からの初日の出鑑賞会、ポスター絵展を継続しつつ、第2回「稲美町で撮影した写真」を募集し、4月下旬～5月に写真展を開催。コロナ渦のため、加古大池でのグラウンドゴルフ大会(5月)は中止。
	・利用者の満足度	・公園利用の利便提供 ・アンケート結果(19件)	A 多目的広場・北池の予約申込に注意を払い、駐車可能数を考慮した受付を実施し、快適に利用してもらえた。
	・その他	・地活の場としての環境とサービスの提供	S 犬糞対策看板の新設(5本)、ゴミ拾い等を徹底し、ウォーキング利用者、釣り客等に好評である。
施設維持管理	・管理棟全体 ・東公園トイレ清掃	・年2回の業者委託清掃 ・全開館日について、管理人が清掃	S 日々の清掃は、管理人自主作業で良好。夏、ヤモリの糞対策として交流室とロビーに電子機器を設置し駆除。管理人による清掃は6年目となり、美化・快適性が著しく向上。
	・公園全体	・多目的広場、遊歩道縁石の除草、草地の石、木根除去 ・水際のゴミ拾い	
	・警備	・専門業者に委託	東洋テック姫路は良好に管理。

	<ul style="list-style-type: none"> ・公園の保守 ・管理棟等の保守 	<ul style="list-style-type: none"> ・杭、ロープ修理等 ・つる草除去 ・遊歩道付近の枝、生垣の剪定 ・トイレの水回り修繕 		<p>多目的広場横、めがね橋付近等で修繕を心掛ける。</p> <p>歩行の障害となる加古大溝流入口付近、中土手のつる草を除去。</p> <p>歩行の障害となる枝や生垣の剪定を実施。</p> <p>管理棟男子・女子トイレ床の排水口は器具劣化のため取替え。</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> ・その他（特記事項） 	<ul style="list-style-type: none"> ・カイガラムシ対策のための樹木防除を実施 	S	<p>カイガラムシの付着が目立つ樹木が増え、駆除のための薬剤を散布。</p>	
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> ・交流室利用者数 ・シャワー利用者数 ・公園利用者数 	<ul style="list-style-type: none"> ・928人（昨年1,550人） ・114人（昨年73人） ・64,295人（昨年63,401人） 	A	<p>コロナ禍のため、交流室利用者が減少したが、ウィンドサーフィン等の愛好者が増え、シャワー利用者は増加。</p> <p>花火大会等のイベントが中止になったが、ウォーキング等が増え、公園利用者全体としては昨年度同水準。</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> ・施設稼働率 	<ul style="list-style-type: none"> ・交流室は余裕あり 	A	<p>コロナ禍で、春夏は利用減。秋冬に増加し、利用団体数は昨年と同水準。</p>	
収支状況	<ul style="list-style-type: none"> ・収入 ・支出 	<ul style="list-style-type: none"> ・予算額：9,046,000円 ・実績：9,152,108円 ・予算額：9,046,000円 ・実績：8,649,016円 	A	<p>指定管理3年目の管理料減少に伴う収支予算計画で臨んだ。乗用式草刈機の活用で効率があがり、その分で公園整備のレベル向上が図れた。</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> ・経費削減の取組み 	<ul style="list-style-type: none"> ・効果のある支出 	A	<p>昨年度に続き、作業効率の向上と作業水準の安定が達成できた。</p>	
運営体制	<ul style="list-style-type: none"> ・人員配置 	<ul style="list-style-type: none"> ・作業の熟練度、健康を加味した人員配置 	A	<p>作業の集中化で効率化をはかり、同時に休みやすさにより健康に配慮。</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> ・危機管理体制 	<ul style="list-style-type: none"> ・始業時点検、安全備品整備、緊急連絡網改善 	A	<p>作業現場において、作業者・利用者ともに安全対策を徹底できた。</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情要望等への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・犬の糞対策 ・バイク乗入れ禁止 ・野鳥観察場付近の剪定 ・自動販売機の設置 	A	<p>犬の糞の持ち帰りを促す掲示をトイレ内で実施（期間限定）。</p> <p>遊歩道のバイクは見つけ次第注意。</p> <p>駐車場以外に駐車する車の対策として駐車場看板6枚を立てマナー徹底。</p> <p>野鳥観察壁近くの植栽剪定に取組み、快適な環境を提供。</p> <p>自動販売機設置から5年。好評である。</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護・管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・管理人に周知徹底 	A	<p>特に問題なし。</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> ・情報公開 	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な情報公開 	A	<p>特に問題なし。</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> ・その他（特記事項） 	<ul style="list-style-type: none"> ・交流室利用者に対する接客態度の向上 ・花壇の造成 	A	<p>管理人間の意見交換を活発に行い、利用者のマナー向上をめざしつつ、顧客サービスと顧客満足度の向上に努めてきた。</p>	
			総合評価	A	<p>公園施設全体の管理・運営レベルの向上をめざして日々の業務を行っており、利用者の高い評価は今年度も維持できたと思われる。コロナ禍のため、実施したイベントは少なくなった。</p>

3 施設所管課による一次評価

総合評価	A
------	---

管理運営については、協定書・事業計画書のとおりに適正に遂行している。施設維持管理面についても、仕様書に基づき着実に管理業務を行い、管理棟の美化向上にも努めている。

自主事業については、新型コロナウイルスの影響で実施できなかった事業もあるが、これまでの事業実施で得たノウハウを活かし、今後も地域活性事業に取り組むことを望む。管理棟の展示スペースを活かし、地域の情報発信を積極的に行ってほしい。

4 内部検討委員会による評価

総合評価	A
------	---

管理運営については、協定書通りに行われていて適正である。

環境、景観を維持するため、施設の周辺清掃や修繕に努めている点は評価できる。今後も施設の魅力向上に向けた取り組みを進め、さらなる利用者の増加に努められたい。6月、7月および9月から11月までの比較的快適な期間において自主事業が実施されていないため、新型コロナウイルス感染症対策の徹底に努め、安全安心を確保しながら自主事業等の実施に期待する。

アンケートの回答者数が非常に少ないので、内容を検討するとともに協力依頼や回収方法など、なお一層の努力と工夫を求める。また、新規スタッフの獲得など、持続可能な運営体制を確保されたい。

5 外部検討委員会による評価

総合評価	A
------	---

【運営状況】

・管理運営については、協定書通りに行われており、適正である。

【施設維持管理】

・環境、景観を維持するため、施設の周辺清掃に努めるなど管理が行き届いており、アンケートにおいても施設の清掃状況などにおいて高い評価を得ている。引き続き美観の維持に取り組まれたい。

【利用状況】

・今後はイベントの実施や広報の工夫などにより、更なる利用者の増加に努められたい。
・施設の魅力向上に向けた取り組みを進めるとともに、自主事業の拡充を図り、利用者の増加に努められたい。

【収支状況】

・収支状況については、指定管理委託料の範囲内で運営されており、適正である。
・乗用草刈機の活用や作業の集中化を行う等により、効率化を図っている。

【運営体制】

・アンケートの実施は指定管理業務の一環であるが、回答者数が少ないので、協力依頼や回収方法、QRコード等を利用するなど、回答者数を増やすことに一層の工夫を求める。
・将来を見据え、新規スタッフを獲得する等、持続可能な体制作りに努められたい。

【総評】

管理運営については、協定書通りに行われており、また、自主事業の実施に努めていることは評価できる。今後も、よりきめ細やかな施設の維持管理に努めるとともに、環境や景観を最大限に活かし、施設の魅力をアピールしながら運営されることを期待する。